

平成31年度 明石市立松が丘小学校学校経営方針（案）

【松が丘小育ちの樹】

松が丘小コミュニティ・スクールをとおして目指すもの
生涯をとおして学ぶ基礎づくり
生きることの喜び、人生を楽しむ、楽しめる力

学校教育目標
「共に育つ学校」
「子どもが育つ学校 教職員が育つ学校 保護者が育つ学校 地域が育つ学校」

たしかに 人生や社会に生かせる学び
ゆたかに 主体的・協働的で柔軟な心
たくましく 人生や社会に向かう心と体



全職員による特別支援教育の推進・教師力を高める研究・研修の充実

コミュニティ・スクールづくり＝まちづくり
「いいまちには いい学校がある」「いい学校は いいまちにある」
いい学校づくりをとおして いいまちづくり

心身に余裕ができる職場環境

松が丘小学校の取り組み優先課題

- 多様な家庭背景を持った子ども理解とその子にあった支援
- 多様な個性を持った子ども理解とその子にあった支援の継続
- 子どもたちへの学力保障（中学3年進路選択を見通して）
- 学年・学年層・学校チームワーク力の向上（チーム松が丘）
- 学校・家庭・地域が連携した新しい学校モデル（コミュニティ・スクール）
- 働きやすい職場環境への改善（学校業務運営改善）
- ネットの正しい使い方の啓発

松が丘小あいことば

松が丘の子どもは松が丘の教職員全員でみる＝チーム松が丘

全体ミッション

「松が丘小学校の子どもたちの名前と顔をおぼえよう！」

松が丘小教職員心得6項目

□授業で子どもを育てるという気概を持つ。

□クラス担任の意識から学年担任としての意識をもち、学年・学年層でのチームワークを深める。

□命にかかわること、人権を傷つける言動は許さないという厳しい姿勢を持つ。

□仕事の効率化は、日々の整理・整頓から、効率化できるところはどんどん工夫する。

□不安→不満→不信の負のスパイラルではなく、安心→満足→信頼の正のスパイラルを得る仕事を。

□授業の相互参観、授業づくりでの相談等教師間の情報交流の活性化。

取組事項

基本的な生活習慣の確立に向けた重点取り組み項目

- 元気アップカード等での生活リズムの自己点検を通して基本的な生活習慣意識の向上
- A（あいさつ）S（そうじ・整理整頓）J（時間）の徹底
- 保護者・児童のネット研修の充実
- 共通した生活・学習のルール化

基礎・基本の定着と学習習慣の確立に向けた取り組み項目

- 朝の学習や、家庭学習の徹底（家庭学習の手引きの有効活用・保護者への啓発）
- 学習支援ボランティアの発掘・連携（卒業生・大学生・保護者・ブックママ・読書ボランティアとの連携等）
- 読書習慣の定着（学校司書の活用、デジタル世界からアナログ世界への興味を）
- 学習プリントの共有に向け学習プリントフォルダーのさらなる充実
- モジュール学習の確実な運用
- 見えすぎる学力（読み・書き・計算）の定着・向上（子どもに自信を）

学校安全重点取り組み項目

- 学校事故の防止・生徒指導問題への迅速な対応に向け、学年間・管理職への報告・連絡・相談の徹底。
- 食物アレルギー事故防止に向け、情報共有と正しい対応を身に付ける
- 災害発生時に最適な安全行動がとれるよう、防災教育の充実を図る

教師力向上重点取り組み項目

- 外国語学習の研修（ALTによる校内研修への積極的参加）
- 本校研究を活かした道徳授業の実践
- 特別支援教育推進・深化に向け、事例研究の継続
- コミュニティ・スクール構築に向けた研修の推進
- 単元の構想段階から地域と連携した地域学習の推進
- 授業相互参観ウィークへの積極的参加